



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
 ■会長■ 廻 辰一郎 ■幹事■ 河原 大輔 ■会報委員長■ 石井 慎一
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2020-21年度

第2724回

2020年10月23日(金) 点鐘12時30分(曇り)

- ◆ロータリーソング『手に手つないで』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

◇本日のゲストのゲストスピーカー
 千葉市教育委員会生涯学習部文化財課
 課長 佐久間 仁央様
 千葉市教育委員会生涯学習部埋蔵文化財調査センター
 所長 西野 雅人様
 ◇千葉ロータリークラブ 小川 智之様
 ◇ひかり学園 園長 武藤 直樹様

◆会長挨拶及び報告 廻 辰一郎会長



本日は、千葉市教育委員会から佐久間課長、西野所長にお越し頂いております。有難うございます。加曽利貝塚のお話を大変楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひいたします。

千葉ロータリークラブからお越しの小川様、本日は有難う

ございます。後ほどひと言ご挨拶を頂戴したいと思います。

10月19日付の千葉日報にて、千葉南ロータリークラブと大塚会長エレクト(大塚運輸株)のコロナ対策支援金の寄付に関しまして、テーブルの上に置かせていただきましたが、記事が載っておりますのでご覧いただければと思います。

我々の共同声明のことにつきまして、地区内において理事会を経て第4グループの意見に賛同するというクラ

ブが、今現在8クラブございます。我々第4グループを合わせて14クラブが撤回を求める方向です。また、理事会を通過していないのですが、賛同する方向だという報告を受けているのが5～6クラブですので、82クラブの中で20クラブが今回地区の諸々の共同声明に賛同するという声が上がっております。他にも賛同の声をいただいております。(以下省略)

これから皆様にご報告するよういたします。

先週の木村様のお言葉を思い出していただき、優しい心で終えていただければと思います。

◆ご挨拶

千葉RC・小川 智之様

只今ご紹介に預かりました千葉ロータリークラブの小川と申します。本日は伝統と歴史のある千葉南ロータリークラブさんに参加させていただき有難うございます。また、会長さんにご配慮いただきまして、本来ならメーキャップに来て紹介されるだけなのに、挨拶の機会をいただき感謝申し上げます。

私は、普段から感じることは、活動の根幹となる重要な改革は、改革というもの是非常に大事なことです。改革そのものは時間をかけてじっくりコンセンサスを得ながら進めるのが筋だと思います。一方、進めなくてはならないのはスピード感をもってやっていかなければならないと思います。市政全体にもいえることと思います。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

◆委員会報告

クラブ研修委員会より(杉本 峰康委員長) ≪オリエンテーション開催のご案内≫

日時⇒ 2020年11月13日(金)18時～
 会場⇒ オークラ千葉ホテル

親睦活動委員会より(今井 太志委員長) ≪忘年家族例会開催のご案内≫

日時⇒ 2020年12月19日(土)18:00点鐘
 会場⇒ オークラ千葉ホテル

社会奉仕委員会より(五十嵐 博章委員長) ≪ひかり学園米・野菜販売ご協力のお願ひ≫

皆様、今年は特にお米と野菜をたくさん買って下さい！ 宜しくお願ひ致します。

〈ひかり学園 園長 武藤 直樹様より〉



皆様、こんにちは。毎年、野菜とお米を買っていただき有難うございます。入所者の方は、コロナの関係で3月から家に帰れない状態です。そのような中、お米と野菜の収穫が出来ましたので少しでも役立てたいと思いますので、宜しくお願い致します。

◆幹事報告 河原 大輔幹事

本日例会終了後に13時40分より「指名委員会」が行われますのでよろしくお願い致します。

◆出席報告 (会員数51名)

出席者数	欠席者数	ピンター	10/9 修正出席率
31名	20名	4名	71.74%

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月	11/30	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	11/24	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	11/24	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	11/25	京成ホテルミラマレ
千葉北RC	水		ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	11/26	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	11/19	京成ホテルミラマレ

◆ニコニコボックス報告

〈廻 辰一郎会長・河原 大輔幹事〉

今年はインフルエンザに感染した人が、驚くほど少ないようです。昨年同時期 4421 人感染していますが、今年たったの 17 人と報道されています。マスク、消毒が徹底されるとこんなにも違うものかと驚いています。

さて、本日は千葉市教育委員会から、佐久間様と西野様にお越しいただいております。後ほど、卓話をよろしくお願い致します。

〈大塚 裕正会員〉

伊藤会員からいただいたお米を食べました。とても美味しくいただきました。有難うございます。

〈向後 保雄会員〉

国の特別史跡になった加曽利貝塚について、今後の博物館のリニューアルと発掘について、文化財課の佐久間課長と埋蔵文化財調査文化センターの西野所長にお越しいただき、お話をさせていただきますので、本日は宜しくお願い致します。

本日のニコニコボックス	6,000 円	累計	153,000 円
金の箱	427 円		14,100 円

本日の卓話

演題 ⇒ 『加曽利貝塚の今後の整備と最新の発掘調査成果』

卓話者⇒ 千葉市教育委員会生涯学習部文化財課
課長 佐久間 仁央様
千葉市教育委員会生涯学習部
埋蔵文化財調査センター
所長 西野 雅人様



千葉市教育委員会の佐久間より、加曽利貝塚の概要と西野発掘調査についてご説明させていただきます。縄文時代の貝塚は、全国で2400個所ありますが、東京湾岸に800個所存在します。そのうち千葉市には120個所以上

存在します。まさに千葉市は貝塚の町と言えます。その千葉市の貝塚の代表として加曽利貝塚が10月に国特別史跡(史跡の国宝とも呼ばれる)指定されました。加曽利貝塚は2つの貝塚からなっていて、北貝塚(円形)が約5000～4000年前、南貝塚(楕円形)が約4000～3000年前の貝塚で構成されています。約2000年間の繰り返し拠点集落があり特徴的な貝塚です。特別史跡ということで現在加曽利貝塚は、日本文化の象徴として、加曽利貝塚の価値を未来へ繋ぎ多くの人々に親しまれ愛される存在になるよう目指しています。これらのごことを推進するために2019年2月に特別史跡加曽利貝塚のグランドデザイン(基本構想)を策定いたしました。これは加曽利貝塚だけではなく、周辺全て含まれて、主な取組として史跡と博物館の整備、縄文体験などを進めています。1つめの史跡の整備ですが、短期的な整備としてできる所からということで、史跡内に来場される方の利便性の向上、史跡の保護を目的として、今年度北貝塚・南貝塚のバリアフリー化、砂利道を木製チップに変更を決めています。



完成予想図(北東側からみた全体イメージ)

それから多言語化も含めまして、園内のアプリケーションをライブアプリを導入します。また北貝塚では野外観覧施設にある住居跡・貝塚跡がバリアフリーではありませんので、住居跡の耐震改修工事を進めています。来年度以降は、博物館の野外トイレ・休憩所新設の実施設設計を今年度進めており、来年度建築予定です。今年度バリアフリーの改修を進めている住居跡の中身を来年度進めてまいります。もう一つ四半期から現在の博物館は史跡の中にあつたことで文化庁から指導をうけましたので、2025年を目標としまして史跡外(坂月川の対岸の小倉浄化センター跡地)に移転しようと計画しています。縄文貝塚研究の拠点と縄文時代体験(楽しく学ぶ)施設にしようと考えています。加曽利貝塚の保存につきましては市民活動による保存かと思ひます。運営につきましても市民の皆様と共同してゆくものと想ひます。縄文時代は自然と調和で暮らしてきたので、SDGsと親和性が高いということでSDGsを念頭においた整備を進めます。新博物館につきましては、この7月に整備計画の素案を策定しまして、来年度より建設に移りたいと思ひます。続きまして史跡の中長期的整備ですが、最大の目標は縄文時代にふさわしい風景にしてゆきたい。1つ目は現博物館の解体、古民家がありますが、縄文時代には存在しない建築物なので、対岸に移設します。観覧室にあります。貝塚がどこにあるか、階層の広がりを見視的に判りやすくしてゆきます。また北貝塚の外周にあるアスファルト舗装は、史跡にそぐわないので解体・修繕してまいります。もう一つの貝塚の断層観覧施設も対応をしてゆきたいと思ひます。史跡博物館周辺の整備ですが、主なターゲットゾーンは、坂月川の周辺と史跡の対岸は、特別緑地として保全地区に指定されています。縄文時代にあつたらう自然豊かな風景で、自然を楽しみながら集客に展開してゆきます。具体的には野外アクティビティを含めた公園整備、民活を利用したパークマネージメント、遊歩道整備による親水空間を考えております。縄文体験についてですが、週末ご家族で来て頂いた時に、楽しんで体験していただけるようにします。10月に始まったばかりですが、土日祝は発掘体験、縄文工作教室を開催しております。イベントとして大きなものとしては、縄文春祭・秋祭のように子供向けのイベントを開催しています。本年度は残念ながら春祭、秋祭とも中止になりました。11月には文化祭という代替イベントを計画しています。最後に継続的な発掘調査で平成29年度(2017)に半世紀ぶり新たな発掘調査をしています。今年度は10月から始めました。現在火曜日から土曜日発掘調査をおこなっております。毎日14時から職員による解説をしています。くわしくは11月号の紙面で御案内します。



第2725回例会

日時⇒ 2020年11月6日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 会員卓話

山本 康永会員・戸井田 泰明会員



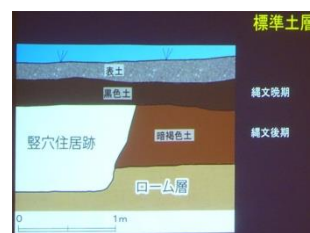
発掘調査の成果を私西野よりご説明をさせていただきます。加曽利貝塚はとても広く、いままでも発掘調査したのは全体の8%です。発掘調査したのはとても古いものなので、調査の仕方など大きく変わっています。千葉市には多くの貝塚があります。加曽利貝塚がどう素晴らしいのかがまだ判らないので、29年度より長くじっくり調査してゆく計画です。3年間の調査結果の様子です。調査を始めてびっくりしたのは、表土20cm以下は縄文時代の層となっており、土器が沢山でてきております。しかもほとんど壊れていないのです。本当に保存状態が良いとあらためて判りました。

これが50年前に発掘した場所です。掘り下げて断面を見ながら掘り下げました。まさか縄文時代末期にこんなに大きな住居跡があるとは思いませんでした。黒い土と黄色い土の間に2つの貝層がありました。保存状態もとても良く



貝に全く土が混じっていないものもありました。発掘状態を後でも見られるようにしました。出土物をいくつかご紹介いたします。土器は沢山出土しました。土偶・石で作られた玉も出土しました。そのなかでもとても驚いたものがありました。一つは翡翠で作られた勾玉です。縄文時代終わりに、こんな大きな玉は手に入らなかったと思ひます。非常に堅い石ですが、見事に加工されています。おそらく新潟か富山で作られてこちらに持ってこられたものだと思います。二つ目は粘土で作った耳飾りです。加曽利貝塚でこれほど精巧につくられたものは初めてです。しかも2点出来てきました。最後に10月から始めら発掘ですが、南貝塚の真ん中まで伸ばす予定です。貝塚の真ん中がどんなような場所だったかをいくつかの史跡で正常な空間で穴を掘ったり、ゴミを捨ててはいけな、いつも削っていたような状態だったように思ひます。加曽利貝塚で証明できるように3年間で解明したいと思ひます。もう一つは貝塚の貝層の状態から村が展開しているかを確認したいと思ひます。

貝に全く土が混じっていないものもありました。発掘状態を後でも見られるようにしました。出土物をいくつかご紹介いたします。土器は沢山出土しました。土偶・石で作られた玉も出土しました。そのなかでもとても驚いたものがありました。一つは翡翠で作られた勾玉です。縄文時代終わりに、こんな大きな玉は手に入らなかったと思ひます。非常に堅い石ですが、見事に加工されています。おそらく新潟か富山で作られてこちらに持ってこられたものだと思います。二つ目は粘土で作った耳飾りです。加曽利貝塚でこれほど精巧につくられたものは初めてです。しかも2点出来てきました。最後に10月から始めら発掘ですが、南貝塚の真ん中まで伸ばす予定です。貝塚の真ん中がどんなような場所だったかをいくつかの史跡で正常な空間で穴を掘ったり、ゴミを捨ててはいけな、いつも削っていたような状態だったように思ひます。加曽利貝塚で証明できるように3年間で解明したいと思ひます。もう一つは貝塚の貝層の状態から村が展開しているかを確認したいと思ひます。



貝に全く土が混じっていないものもありました。発掘状態を後でも見られるようにしました。出土物をいくつかご紹介いたします。土器は沢山出土しました。土偶・石で作られた玉も出土しました。そのなかでもとても驚いたものがありました。一つは翡翠で作られた勾玉です。縄文時代終わりに、こんな大きな玉は手に入らなかったと思ひます。非常に堅い石ですが、見事に加工されています。おそらく新潟か富山で作られてこちらに持ってこられたものだと思います。二つ目は粘土で作った耳飾りです。加曽利貝塚でこれほど精巧につくられたものは初めてです。しかも2点出来てきました。最後に10月から始めら発掘ですが、南貝塚の真ん中まで伸ばす予定です。貝塚の真ん中がどんなような場所だったかをいくつかの史跡で正常な空間で穴を掘ったり、ゴミを捨ててはいけな、いつも削っていたような状態だったように思ひます。加曽利貝塚で証明できるように3年間で解明したいと思ひます。もう一つは貝塚の貝層の状態から村が展開しているかを確認したいと思ひます。



会報担当：前島 孝夫